

# 市政のあり方を問う!

## 「津山国際ホテル」 市の考えは



緑風会  
森西順次

### まちづくり

**問** 現津山国際ホテルに対する市の考えはどうか。新ホテル建設は、商工会議所を中心とした取り組みであり、中心市街地再開発事業や津山流通センターを連想させるが、どう違うのか。

**答** 施設の老朽化や顧客ニーズの変化といった課題があるが、年間17万人が利用する施設であり、社交の場など役割は大きい。また、雇用や取引先も多く、地域の経済活動の視点からも市の都市機能の一つである。平成26年3月議会でも市長は「国の支援制度の活用など市として建設協議会の



津山国際ホテル

議論に加わりながら可能な支援策を検討する」と答弁している。一方で「過去の市政のあり方を重く受け止める」とし、新ホテルの建設にあたり「現時点での資本参加や経営にかかわることは全く考えていない」と答弁。この方針は現在も変わっていない。

## サンヒルズに地産地消レストランの併設を!



津山誠心会議  
中島完一

### 地産地消

**問** サンヒルズを思い切って業態変更し、真の意味での津山市の地産地消の拠点施設にする考えはないか。

**答** サンヒルズの業態変更によって、施設の機能を強化すれば、更なる地産地消の進展につながる可能性はある。地場産食材を活用した料理を提供する施設は、一層の地産地消につながるかと考えており、地域の特色ある施設とするため、運営形態や規模等について、引き続き、生産者やJA等の関係者との協議を進め、早期の実現に向けて努力する。



津山市地産地消センター「サンヒルズ」

### 【その他の質問項目】

- ◆子ども施策について
- ◆城下地区のまちづくりについて